☆作業日あれこれ

今年も見事に黄葉

しばらく作業日に雨が続いたため、12月（午後から忘年会）を含めると午後に作業がない第2土曜日が7月から6ヶ月も続くことになり心配しましたが、幸いに紅葉(黄葉)が始まった森での絶好の作業日和となりました。いつものようにﾈｲﾁｬｰ･ｾﾝﾀｰのﾃﾗｽに座って眺めていると、久しぶりにﾁｪﾝｿｰ持参のﾏｯﾁｮ･ﾏﾝ(ｸﾏの中学の同級生)やﾏｲ・ﾍﾙﾒｯﾄ小父さん、半日体験希望の湖西里山会の皆様などが目に入ってきます。問題はお昼の延長戦に入らないようにｸﾏが自重することのみです。

観察会は三平ﾓﾄﾞｷが担当、先月に伐採した現場でﾄﾞﾝｸﾞﾘの話題から始まりました。伐採したのは遷移に任せているｴﾘｱの中でﾅﾗ枯れにより枯れた高さ15m･樹齢100年超のｺﾅﾗで、林冠ﾄﾚｲﾙから枯れた姿が目立っていた樹です。この秋はｸﾏの出没情報が多数聞こえてきますが、ﾅﾗ枯れでﾄﾞﾝｸﾞﾘが山に少なくなったことも原因だとも言われています。ﾅﾗ枯れは、日本海沿いの富山や山形、石川などの日本海地域で猛威をふるい、現在、近畿地方と長野県辺りまでが被害地域で、日本全国で見られる現象ではありません。被害区域はｸﾏの生息数が多いと考えられる地域ですので相関関係がありそうにも感じますが…。話しによればｸﾏの生息数は全国で1万6千頭位との情報があるが正確な頭数は不明であること、多くの出没情報があった2007年に射殺された頭数が4,300頭でこの数では種に対するﾀﾞﾒｰｼﾞが大き過ぎ、全体の生息数はもっと多いのではないかということでした。また里で射殺されたｸﾏの胃からはｶｷばかりが出るようでﾄﾞﾝｸﾞﾘをどのくらい食べているかはわからないこと、ﾌﾞﾅの実は成り年自体が珍しく恒常的な餌としては見込めないことなどを語った後、準備した物を出してきました。何日も掛けてあくを抜き潰して生ｸﾘｰﾑで味を調えたﾍﾟｰｽﾄと砂糖とﾌﾞﾗﾝﾃﾞｰで炊いたﾄﾞﾝｸﾞﾘのかけら(ﾄﾞﾝｸﾞﾗｯｾ)をｽﾎﾟﾝｼﾞ･ｹｰｷの上に乗せ、三平ﾓﾄﾞｷ言うところの「ﾄﾞﾝﾌﾞﾗﾝ」なる物の試食です。渋みはほとんど無く極めて好評でしたが、あく抜きの手間とﾄﾞﾝｸﾞﾘでなければと言う風味には欠けていたようで、今のところ商品化の問い合わせはありません…

作業はﾊﾟﾜﾌﾙな面々がいるにもかかわらず、参加者の面々を考慮してﾅﾗ枯れ枯損木の伐採を中止しました。それを聞いたﾏｯﾁｮ･ﾏﾝ、持参したﾁｪﾝｿｰを片付けに駐車場へ、お戻りの際には斧を2丁（洋斧と和斧）を持参です。後刻のﾐｰﾃｨﾝｸﾞで、最近、東寺の泥棒(弘法)市で購入したことと、その新しい斧の試し割ができたことを報告していました。2台の薪割機で分担して割る薪割作業は人気のある作業ですが、氏を入れた二人ほどが、腕自慢、斧での手割りをしておりました。これらの薪はすべてﾅﾗ枯れで枯れた木を伐採したもので、薪の中にはｶｼﾉﾅｶﾞｷｸｲﾑｼの幼虫が多数入っており、これらを試行中の「ｱﾘ捕殺作戦」にかけるため、屋外にきれいに積みました。ﾁｯﾊﾟｰ班は、中学生の体験作業などで森のあちこちに集積されているｶｼなどの枝葉を軽ﾄﾗで集めてﾁｯﾊﾟｰ処理、観察路に撒くﾁｯﾌﾟ作りです。しかし、ﾏﾙは月末に予定している「初めての森ﾃﾞﾋﾞｭｰ」ｲﾍﾞﾝﾄまでにﾍﾞﾋﾞｰｶｰが通る園路にﾁｯﾌﾟを撒くには、これでは足りないかもと頭を抱えておりました。ｸﾗﾌﾄ用竹材確保班はこの日は万年ﾘｰﾀﾞｰの青年部長が不在、盆栽お宅が代役を勤め、材として好ましい古いﾀｹを選別しながら竹の間伐作業を行いました。ｾｲﾀｶｱﾜﾀﾞﾁｿｳ除去班はﾁﾋﾞｯｺを交えて正門から草原広場、ﾄﾞﾝｸﾞﾘ広場へと転戦しました。ﾄﾞﾝｸﾞﾘ広場では10年前に植樹したﾄﾞﾝｸﾞﾘの木が急に成長して、林床が影になり以前のようには草が生えていないことに気付きました。昨年の夏にはﾀｹやｾｲﾀｶｱﾜﾀﾞﾁｿｳの除去に手を焼かされたことが嘘のようで、ある時から急に木が成長することを知らされました。

ベビーカーでも楽々

この日のお昼は総料理長が不在で、愛子様は「おでんだけよ。」とおっしゃっていたのですが、皆様の応援で大根や人参の皮のｷﾝﾋﾟﾗ、冬瓜、手羽先などを使った料理が並び、いただきすぎないようにｾｰﾌﾞするのに苦労しました。湖西里山会の皆様も参加して恒例のﾐｰﾃｨﾝｸﾞを終え、延長戦に入ることなく午後の作業が始まりました。来月は忘年会です！

12月22日(水曜日)週日活動　森の居酒屋は12月8日　午後7時頃～

12月11日(第2土曜日)　9時～(遅刻可)

主　催　者　：　遊　林　会

連絡先：東近江市 河辺いきものの森（遊林会事務局） Tel 0748-20-5211 Fax 0748-20-5210
Eメールでも、ご意見をお待ちしています。E-mail：ikimono@e-omi.ne.jp

これはkikitoペーパーを使っており、滋賀県湖東地域の森の保全に寄与しています

11月第4水曜の活動は23日(火)の祝日・勤労感謝の日に実施しました。勤労感謝の日にﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動するなんてさすが遊林会…というわけではなくて、第4水曜が祝日の翌日でｾﾝﾀｰが休館のため、活動日を前倒しての実施です。祝日なので参加者が多いかなと予想していたのですが、天候も良く行楽ｼｰｽﾞﾝのこの日は逆に減少し参加者は6人、ｽﾀｯﾌ合わせても計11人と少人数でした。しかしこのｼｰｽﾞﾝは作業すべきことが盛り沢山。少人数ながらも皆ﾍﾞﾃﾗﾝなので、予定通りﾅﾗ枯れ被害木の伐採をすることにしました。伐採は、先月の作業からﾜｲﾔｰによる牽引器具「ﾁﾙﾎｰﾙ」を使って伐倒方向をｺﾝﾄﾛｰﾙするようにしています。今回もﾁﾙﾎｰﾙが登場し順調に伐採・玉切りしていきました。昼前にｺﾅﾗの大木を1本、ｱﾗｶｼの中径木を1本伐採・処理した段階で11:30、予定を上回るﾍﾟｰｽで作業が終わったので、食事班の準備状況はどうかと見に行くと、こちらもほぼ準備完了とのこと。それなら秋の森を楽しみに行きましょうと、昼食前に全員で観察会に出かけました。今年は各地紅葉が美しいと言われていますが、この森の場合は例年なら早く紅葉が始まり早々に散り始めるﾔﾏﾊｾﾞやﾂﾀがまだ多く残っていることに加え、茶色になることが多いｸﾇｷﾞやｱﾍﾞﾏｷなどの葉が黄色や飴色のような色になり、さらにｹﾔｷも木ごとに赤、黄、茶など様々に色変わりし…というように、1本1本の木の紅葉がきれいというより森全体が実ににぎやかなのです。この日はそうした森全体の「秋」を存分に楽しんだほか、草はら広場近くのｲﾛﾊﾓﾐｼﾞ群生地（ここは黄色が見事)、そしてｲﾀﾔｶｴﾃﾞ大木の黄葉を楽しみ、お昼を迎えました。この日のお昼はすごかった！この日は棟梁こと山田親方が料理班に加わり、いつもなら捨ててしまうｶﾌﾞの皮やﾘﾝｺﾞの皮なども見事な一品料理に仕立ててくれたため、白米を含めると何と16種類もの品々がﾃｰﾌﾞﾙに並びました。このうち鶏肉とｳｲﾝﾅｰを使った2品をのぞくと、あとはすべて野菜のみの品々。身体に優しいお料理を存分に頂きました。作業は午後からも継続、ｺﾅﾗの中径木を1本伐採・処理し終えた14:20頃にｽﾀｯﾌはもう終わりにしましょうか、と声をかけたのですがﾒﾝﾊﾞｰからは「まだ時間はある！」とのことでさらに1本太いｺﾅﾗを伐採・処理し終え、15:00ちょうどに作業を終了、計4本のﾅﾗ枯れ被害木を処理できました。

☆11月の木ままクラブ

気軽に気ままに木曜日に活動する木ままｸﾗﾌﾞ。11月は1回の活動を行いました。

11/18　14人　今回は大勢参加してくれました。枝葉をﾁｯﾊﾟｰにかけて園路に敷き詰める作業をし、この日で何とか周遊できるﾁｯﾌﾟ路を完成させました。

12月は16日が活動日です。

☆森のｲﾍﾞﾝﾄ情報

12月のｲﾍﾞﾝﾄ情報は１つ。12月25日のｸﾘｽﾏｽに行われる森のｸﾘｽﾏｽｺﾝｻｰﾄです。おなじみ大阪ｾﾝﾁｭﾘｰ交響楽団の有志ﾒﾝﾊﾞｰによるｺﾝｻｰﾄですが、来年の4月から「日本ｾﾝﾁｭﾘｰ交響楽団」に名称が変更されますので、大阪ｾﾝﾁｭﾘｰとしては今回がﾗｽﾄの講演となります。

●森のｸﾘｽﾏｽｺﾝｻｰﾄ
★開催日：12月25日（土）
★時　間：午後5時30分開場、6時開演
★場　所：河辺いきものの森　ﾈｲﾁｬｰｾﾝﾀｰ
★料　金：1,000円
★定　員：90名

今回はﾊﾞｲｵﾘﾝ・ﾋﾞｵﾗ・ﾁｪﾛの弦楽器に加え、ﾌﾙｰﾄが登場します！ｸﾗｼｯｸの名曲から、なじみのあるｸﾘｽﾏｽｿﾝｸﾞなどで、楽しいひとときをお過ごし下さい。事前に電話での予約が必要となりますので、0748-20-5211・ﾈｲﾁｬｰｾﾝﾀｰまでお電話下さい。

☆「はじめての森ﾃﾞﾋﾞｭｰ」ｲﾍﾞﾝﾄ実施

木ままｸﾗﾌﾞの作業でがんばった甲斐あって、森の短いｺｰｽにﾁｯﾌﾟを敷き詰め、ﾍﾞﾋﾞｰｶｰなどを通りやすくする道が完成しました。せっかくなのでﾍﾞﾋﾞｰｶｰ向けのｲﾍﾞﾝﾄをしようと11月20日と27日に1歳くらいまでのお子さんをお持ちの方を対象に「はじめての森ﾃﾞﾋﾞｭｰ」ｲﾍﾞﾝﾄを実施。両日で7組の参加があり、大人なら2～3分で歩いてしまう道を、40分くらいかけてゆっくり散策しました。赤ちゃんにはまだ森の様子はわからないでしょうが、紅葉の森を楽しみながら歩いていただいたお母さんやお父さんの気持ちが、きっと伝わったのではないでしょうか。好評だったので、新緑の季節にもできればいいなと考えています。

☆12月の作業日、午後は忘年会

午前中は作業、お昼には恒例の餅つきをして、忘年会ｽﾀｰﾄです。一年間の作業にみんなでお疲れ様を言いましょう。

☆2月の第2土曜は予定通り実施

来年2月の第2土曜日は祝日の翌日でﾈｲﾁｬｰｾﾝﾀｰは休館ですが、作業は予定通り2月12日(土)に実施します。ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞには来年の遊林会作業日ｶﾚﾝﾀﾞｰを載せていますのでご覧ください。

容器やコップは数に限りがあります。食器の持参をお願いします！

発行者：東近江市建部北町　河辺いきものの森ﾈｲﾁｬｰｾﾝﾀｰ内　遊林会　世話役 武藤精蔵　Tel　0748-20-5211
URL:http://www. yurinkai. org/　or　”遊林会”あるいは、”里山保全活動”で検索　あなたの思いを伝言板へ